

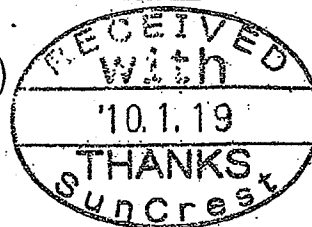
整理番号:107282

発送番号:019486 発送日:平成22年 1月19日

1

拒絶理由通知書

(Notification of Reasons for Refusal)



特許出願の番号

特願2004-022776

起案日

平成22年 1月 8日

特許庁審査官

広瀬 功次

3746 3J00

特許出願人代理人

渡邊 隆文 (外 2名) 様

適用条文

第29条第1項、第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出してください。

理 由

1. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

2. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において頒布された下記刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

〈理由1、2について〉

- ・請求項1
- ・引用文献1
- ・備考

引用文献1には、リンクプレートの互いに重なり合う部分にコーティング材を設けたチェーンが記載されている（特に、第2ページ左上欄第16行～左下欄第1行、第1図～第7図を参照。）。

そして、チェーンは使用によってコーティング材が摩滅又は剥離することは、自明のことである。

〈理由2について〉

- ・請求項2
- ・引用文献1
- ・備考

被覆材をリン酸塩皮膜とすることは、当業者が適宜なし得た選択事項にすぎない。

- ・請求項3、4
- ・引用文献1、2
- ・備考

引用文献1には、リンクプレートの互いに重なり合う部分にコーティング材を設けたチェーンが記載されている（特に、第2ページ左上欄第16行～左下欄第1行、第1図～第7図を参照。）。ここで、コーティング材の位置から見て、チェーンの組立て前にリンクプレートにコーティング材を設けたものと理解できる。

そして、チェーンは使用によってコーティング材が摩滅又は剥離することは、自明のことである。

引用文献2には、リンクを板厚方向に重ね合わせた後にピンを挿入するチェーンの組立て方法が記載されている（特に、明細書第13ページ第11行～第14ページ第2行、第15図、第16図を参照。）。

請求項3、4に係る発明は、引用文献1記載の発明に引用文献2記載の組立て方法を適用し、当業者が容易になし得る程度の設計変更を加えた程度のことである。

引用文献等一覧

1. 特開昭60-81538号公報
2. 実願昭61-96489号（実開昭63-3545号）のマイクロフィルム

先行技術文献調査結果の記録

調査した分野：IPC F16G 13/02-13/06, 5/18

先行技術文献：

特になし。

先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではありません。

この拒絶理由通知書についての問い合わせがあるとき、または、この出願についての面接を希望されるときは、以下までご連絡ください。

連絡先：特許審査第二部一般機械 広瀬 功次

(電話) 03-3581-1101 内線3326

(FAX) 03-3580-6904